

第14回那覇市議会報告会 常任委員会審査報告

プログラム

	資料ページ番号
1 議長あいさつ	
2 常任委員会審査結果報告	
(1) 総務常任委員会	P1
(2) 都市建設環境常任委員会	P7
(3) 教育福祉常任委員会	P13
(4) 厚生経済常任委員会	P20

議 長 あ い さ つ

ハイサイ グスーヨ チュー ウガナビラ 那覇市議会議長の久高 友弘です。

市民のみなさまにおかれましては、日頃より、本市議会に対し、ご理解とご協力をいただき、心より感謝を申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は、いまだ終息することなく、私たち那覇市議会も4月臨時会より、3密を避ける議会運営を実践してまいりました。

議会報告会についても、万全の感染防止対策を取り、実施する方向で準備を進めてまいりました。

しかし、県内の感染者が増加し、医療機関がひっ迫していることから、沖縄県は、去る10月26日に「沖縄コロナ警報」発出しました。

このような状況の中、更なる感染防止対策の徹底が要請されていることから、市内5会場での開催を見合わせ、今回は動画を活用し、発信のみではありますが、報告させていただくことといたします。

本来なら、市民のみなさまと顔を合わせて、意見交換もさせていただきたいところですが、コロナ禍ということでお許しいただきたければと思います。

なお、市民のみなさまのご意見、ご要望につきましては、ホームページに掲載しているアンケートにご記入いただき、Eメール、ファックス等でお寄せいただければ、議会のなかで調査・研究してまいりたいと思います。

どうぞ、よろしく願いいたします。

それでは、動画による議会報告をスタートいたします。

那覇市議会議長 久高 友弘

常任委員会別名簿

総務常任委員会 (定数10人)

[令和元年8月19日選任]

委員長 上里直司	副委員長 宮里昇	
翁長俊英	中村圭介	上原快佐
我如古一郎	野原嘉孝	金城眞徳
大山孝夫		

都市建設環境常任委員会 (定数10人)

[令和2年6月1日現在]

委員長 前泊美紀	副委員長 當間安則	
多和田栄子	古堅茂治	大城幼子
清水磨男	大浜安史	仲松寛
栗國彰		

教育福祉常任委員会 (定数10人)

[令和2年6月1日現在]

委員長 坂井浩二	副委員長 大嶺亮二	
新崎進也	下地敏男	西中間久枝
湧川朝涉	小波津潮	宮平のり子
糸数昌洋	奥間亮	

厚生経済常任委員会 (定数10人)

[令和2年6月16日現在]

委員長 前田千尋	副委員長 吉嶺努	
永山盛太郎	上原安夫	上原仙子
奥間綾乃	平良識子	喜舎場盛三
桑江豊		

首里城再建への取り組み

- ・ 首里城再建復旧・復興支援寄附金について
- ・ 陳情第129号「首里城正殿大龍柱に関する陳情」
の審査概要

第14回議会報告会 総務常任委員会

首里城再建復旧・復興支援寄附金について

2019年10月31日の火災から県内外、国外からも多くのご寄附をいただきました。クラウドファンディング等でいただいた寄附金は、寄附された方々の気持ちとしては、首里城の正殿に使ってほしいという思いで寄附されたと考えます。そのため県に渡す際には正殿等の再建に使うよう県と調整しなければならず、令和2年度へ繰り越すこととなっていました。

- ・ **令和2年度への繰り越し金は約14億8000万円**
- ・ **現在までの寄附総額約15億5200万円に10月末までの寄附を加えて合計15億5,854万303円を年内に沖縄県に託す予定**



「首里城正殿大龍柱に関する陳情」の審査概要

令和2年9月定例会の総務常任委員会で陳情者をお招きして審査を行った

陳情趣旨

「首里城の大龍柱」について 那覇市議会でも議論をしてほしい

- 前回の首里城再建の時にも大龍柱について議論があったが、十分なものではなかったため、完成後も龍柱の向き、龍脈論を巡って市民の間に釈然としないものが残り続けている。
- 「若狭の巨大龍柱」がニライカナイの海に向かうように「首里城の大龍柱」も遠来の客を迎える形に変えるためにも、ぜひ那覇市議会でも議論をしていただきたい。

「首里城正殿大龍柱に関する陳情」の審査概要

議員間討議の中で、陳情を採択し意見書を出してはどうかという意見が出た

- 今回いただいた陳情は、議会で議論をしていただきたいという趣旨ではあるけれども、参考人の方からは「検討委員会に対してもものを言う場がない、意見を言う場があれば」という要望的なものもあったので、総務委員会としてはしっかりそれを受けて意見書なり何なり検討をしてはどうか。
- 首里城早期再建に向けては、市民県民が心をひとつになることがまず何よりも求められていると思う。そういう意味で、今、一番引っかかっているのが大龍柱の向きの問題、これはもちろん歴史家の皆さんの検証が必要な事項であり、議会が方向を出せるものとはできないものがあると思うので、さらなる市民県民の皆さんの広範な意見を出し合える場をしっかりとつくりていただきたいという意見書は出してもいいのではないか。

「首里城正殿大龍柱に関する陳情」の審査概要

陳情を採択し委員会より

**「首里城再建の際、正殿前大龍柱を正面向けに
すること等について意見を聴取し広く議論する
場を設けることを求める意見書」を提出**

再建の主体となる国や沖縄県に対して首里城再建に向けた作業において、正殿前大龍柱の向きを正面にしてほしい等の様々な意見を聴取し、広く議論する場を設けることを要望した。

本会議でも全会一致により可決した。

ご清聴ありがとうございました

第14回議会報告会 総務常任委員会

第4次那覇市一般廃棄物処理基本計画

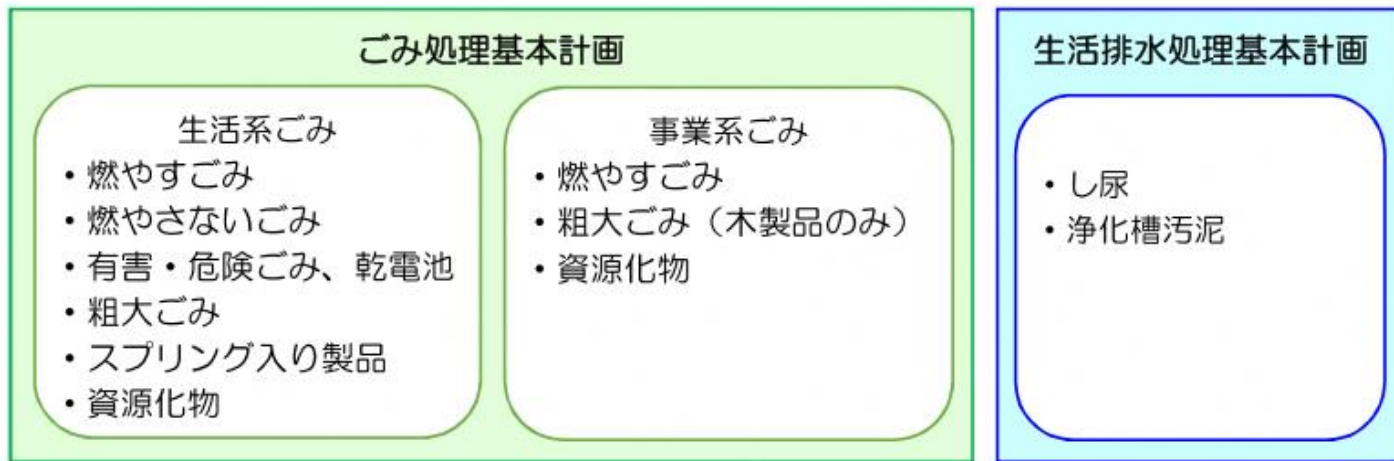
自然環境と都市機能が調和した住みつづきたいまちNAHAへ

那覇市議会
都市建設環境常任委員会



那覇・南風原クリーンセンター

第4次那覇市一般廃棄物処理基本計画



- 計画期間：2020（令和2）年度から2027（令和9）年度まで

● 4R（4つの行動理念）

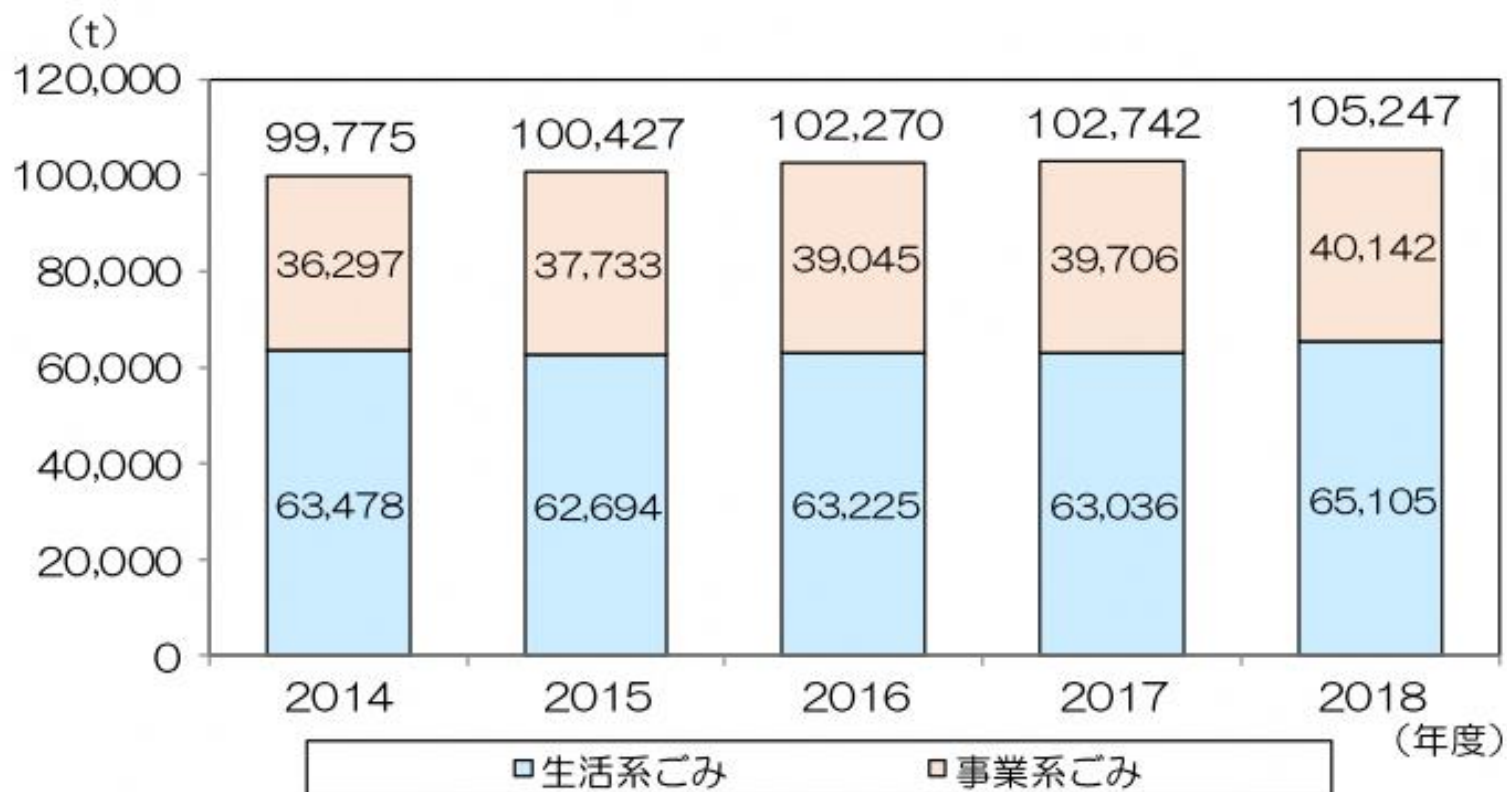
- Refuse（リフューズ：発生抑制）
- Reduce（リデュース：排出抑制）
- Reuse（リユース：再使用）
- Recycle（リサイクル：再生利用）

● ごみ減量に関する基本方針

- リフューズ、リデュースの啓発、環境整備
- 食品ロス削減の推進
- 雑がみの分別と資源化
- 生ごみの減量、排出抑制・資源化

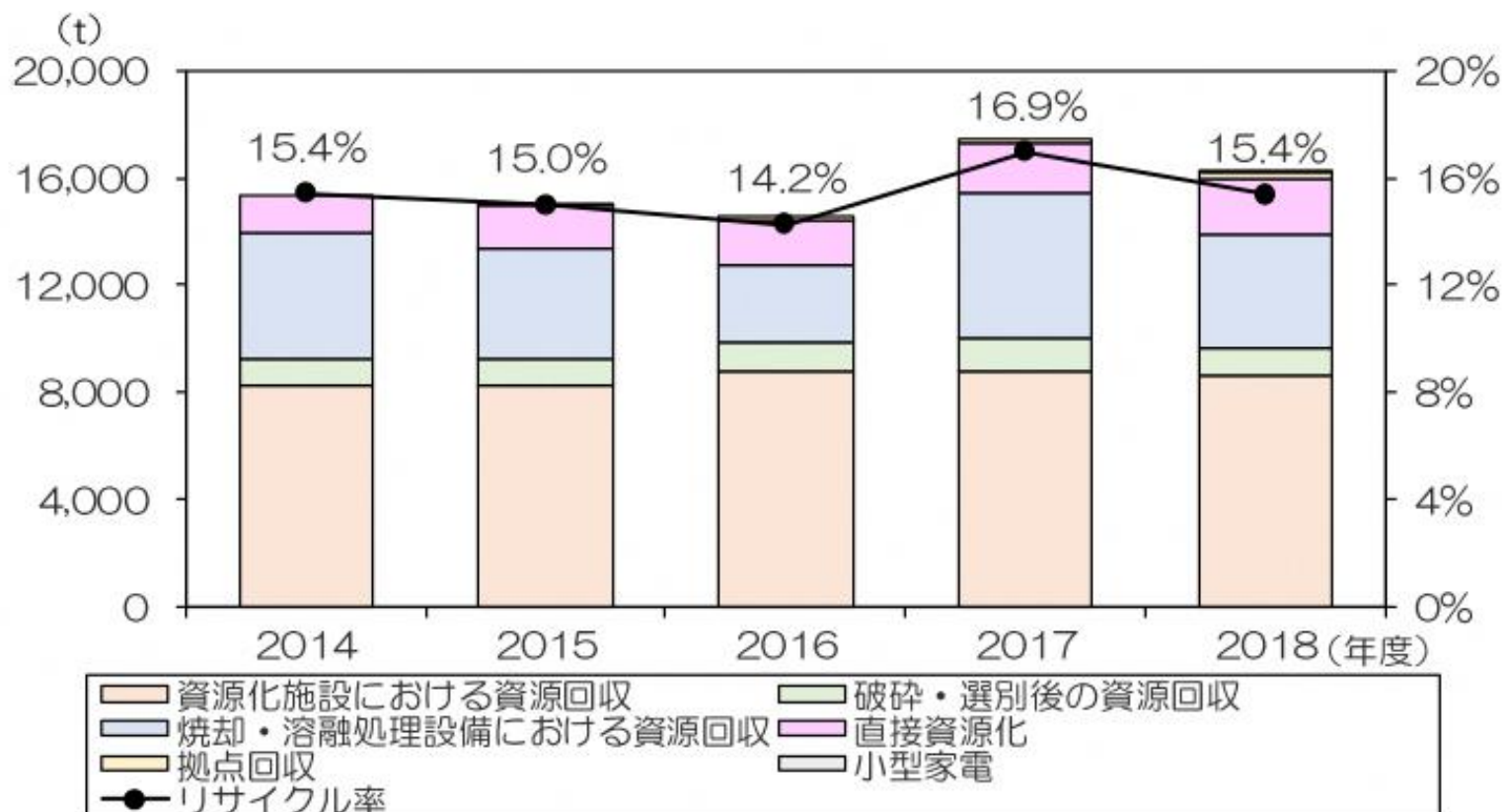
ごみ処理基本計画（ごみ総排出量の推移）

2018（平成30）年度は10万5,247トン



ごみ処理基本計画（資源化量の実績）

2018（平成30）年度は1万6,182トン
リサイクル率は15.4%

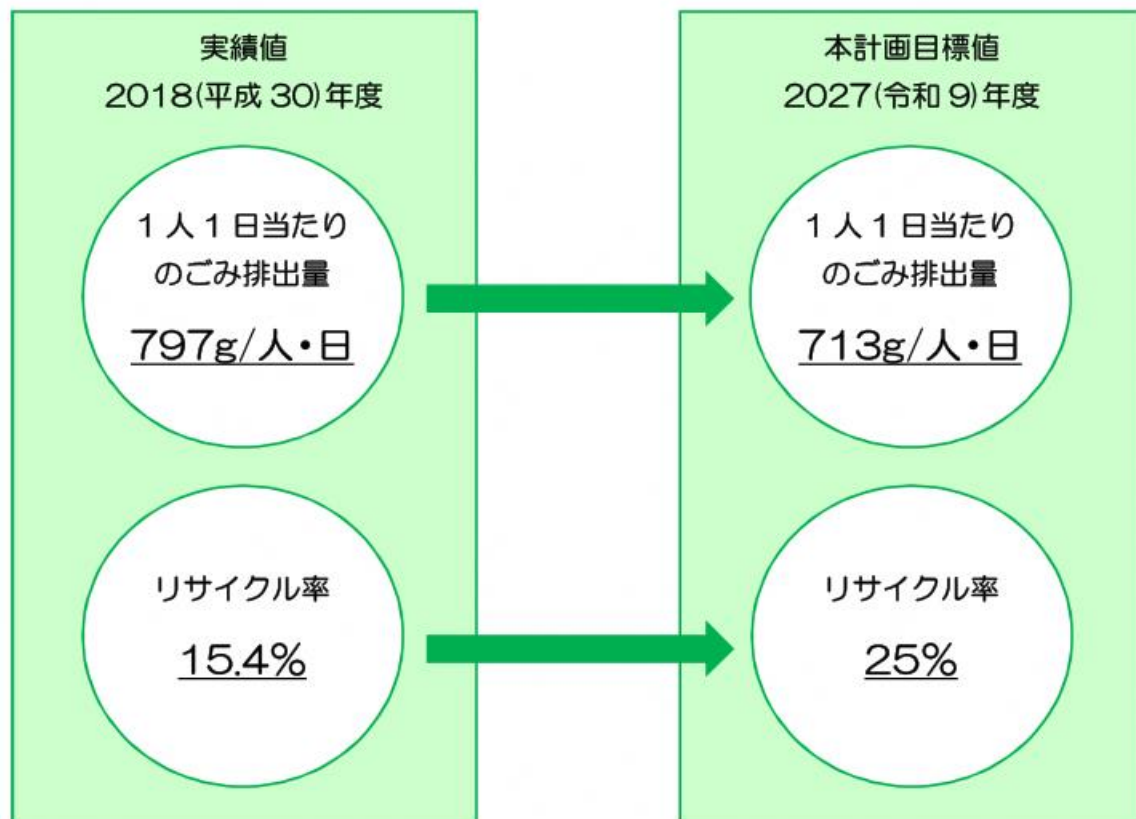


ごみ処理基本計画（基本方針と目標値）

● 第3次目標値を据え置き

● 基本方針

- 発生抑制の最優先と再使用の徹底を図るシステムの構築
- 三者協働で実現する資源循環型都市づくりの推進
- 環境負荷の少ない廃棄物処理の推進



第4次那覇市一般廃棄物処理基本計画

自然環境と都市機能が調和した住みつづけたいまちNAHAへ

那覇市議会
都市建設環境常任委員会



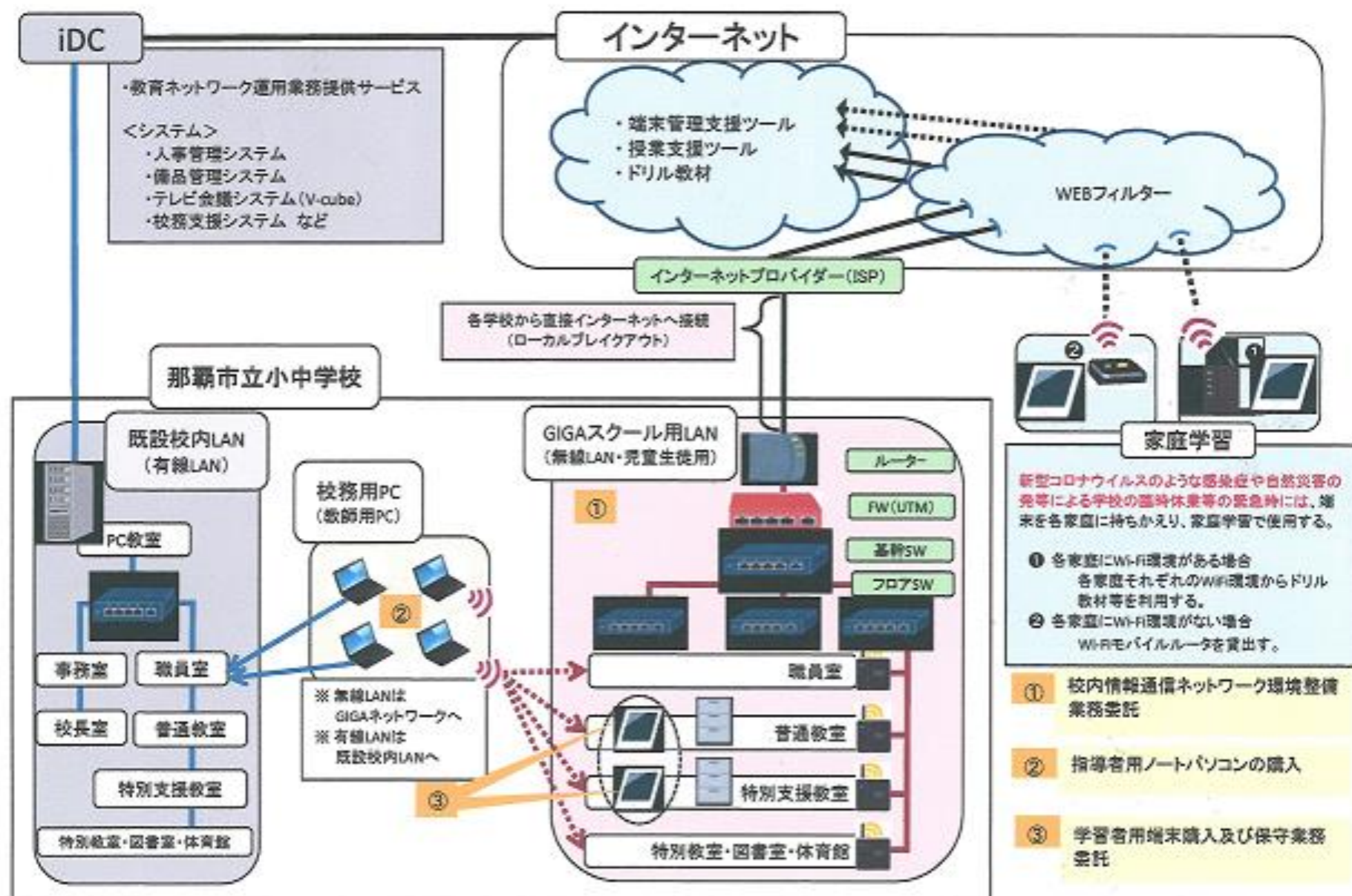
※ご清聴ありがとうございました。

G I G Aスクール構想の実現に向けて

～ withコロナにおける～

教育福祉常任委員会

那覇市GIGAスクール構想イメージ図





議会でどんな事が話し合われたのか

1. G I G A スクール事業の予算について
2. タブレット端末の導入までについて
3. 今後の課題・取り組みについて

G I G A スクール事業の予算について

●学校ネットワークwi - fi環境整備費 **約7.6億円**

●児童生徒タブレット端末整備費
1台当たり **約45,000円**



対象児童生徒数：2万8,469人 先生：1,500台 **約14億円**
(予備含む)

タブレット端末の導入までについて



- 校内wi-fi環境整備及び児童生徒のタブレット端末並びに指導者用ノートPCの導入



⇒10月9日に入札を実施

- 校内wi-fi環境整備及びタブレット端末整備

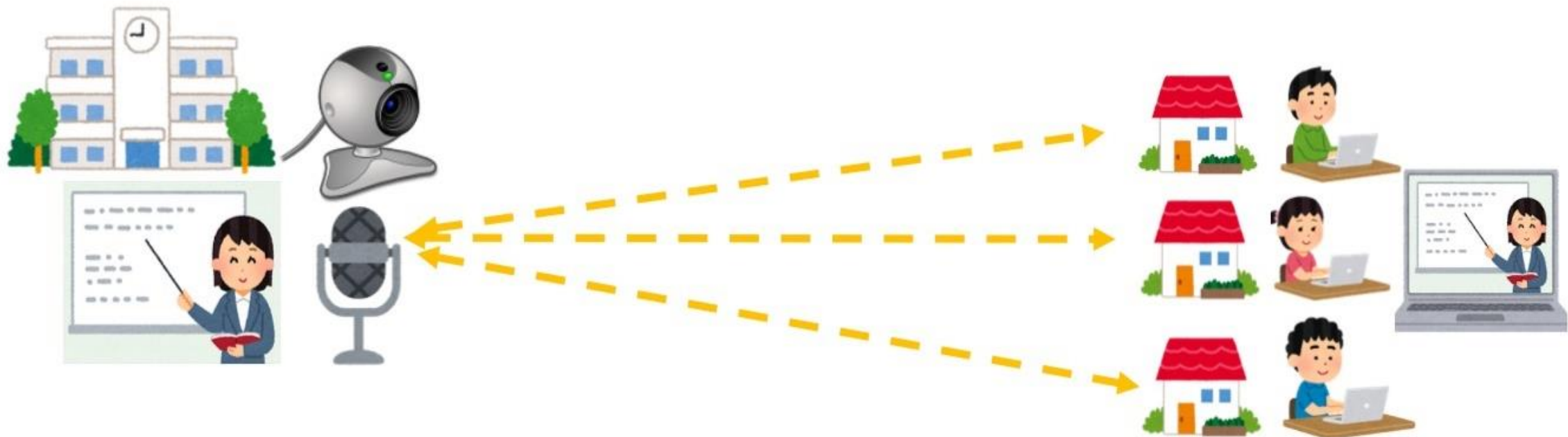
⇒令和2年度末までの導入を予定

- 新型コロナ禍の臨時休業時の対応



⇒wi-fi環境のない世帯へ『モバイルwi-fiルーターの貸し出し』を予定

今後の課題・取り組みについて



学校の臨時休業等の緊急時においても、学校と児童生徒とのやりとりが円滑にできる環境が必要



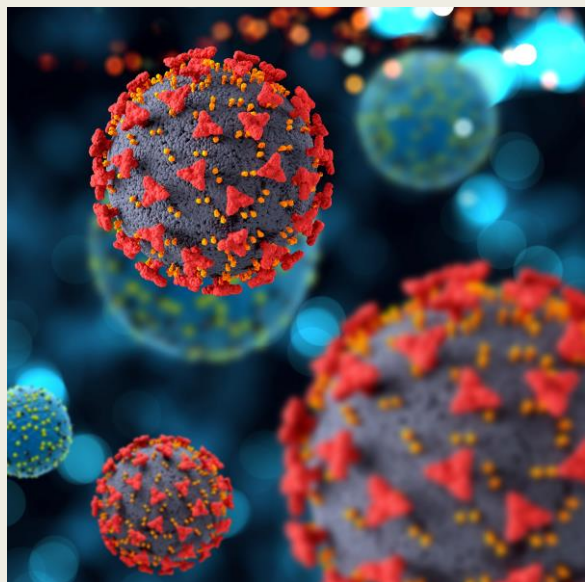
ご清聴ありがとうございました。

第14回 市民の皆さんと
意見交換会

本市における新型コロナウイルス感染症対策
と コロナ禍での経済対策について

那覇市議会 厚生経済常任委員会

新型コロナウイルス SARS-Co-12

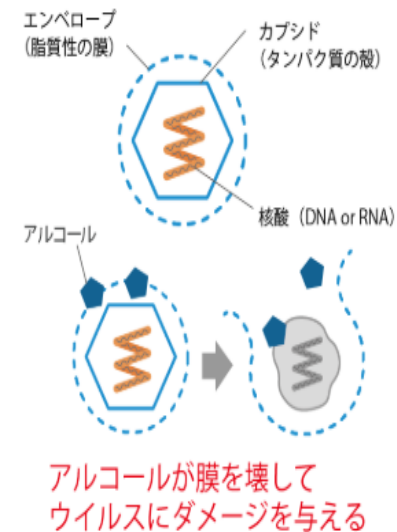


！ 新型コロナウイルスの構造について

ウイルスはその構造から**エンベロープ（脂質性の膜）**のあるウイルス（エンベロープウイルス）と、エンベロープのないウイルス（ノンエンベロープウイルス）に分けられる。

エンベロープウイルスは、**アルコール消毒剤によりダメージを受けやすい。**

インフルエンザウイルス、コロナウイルス、ヘルペスウイルス、風疹ウイルス、エイズウイルスなど。



※ウシコロナウイルスに対して、アルコール消毒剤が不活化効果を持つことが報告されています。（松村ら、防菌防黴Vol.41（2013））

令和2年 1 1 月 0 8 日現在

感染者数

死亡者数

世界

5 0 1 0 万人

1 2 5 万人

日本

1 0 . 7 万人

1 8 1 1 人

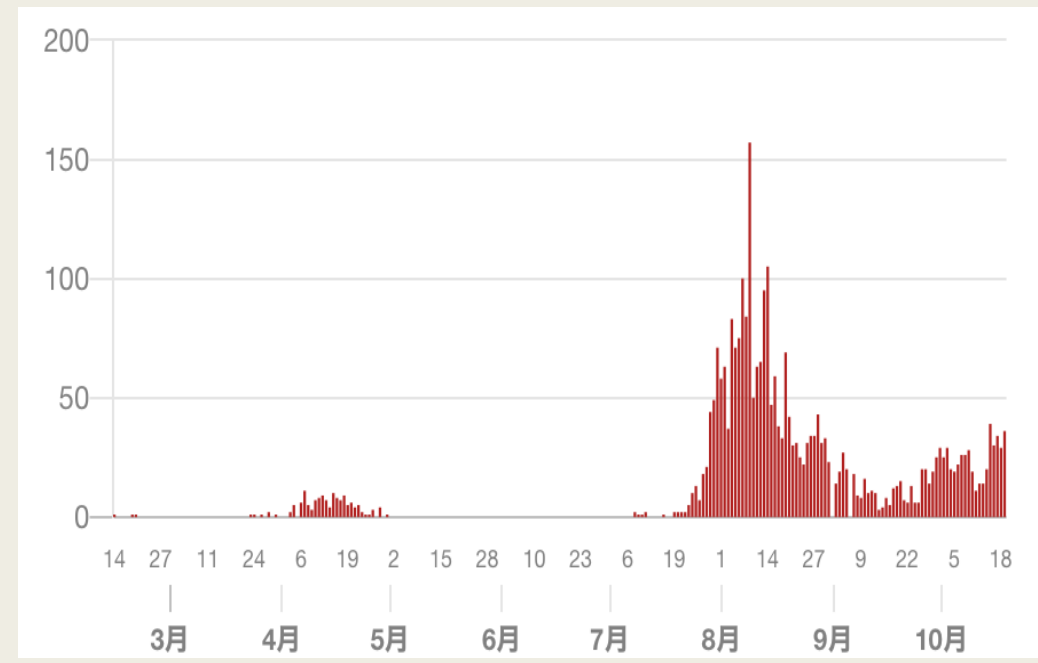
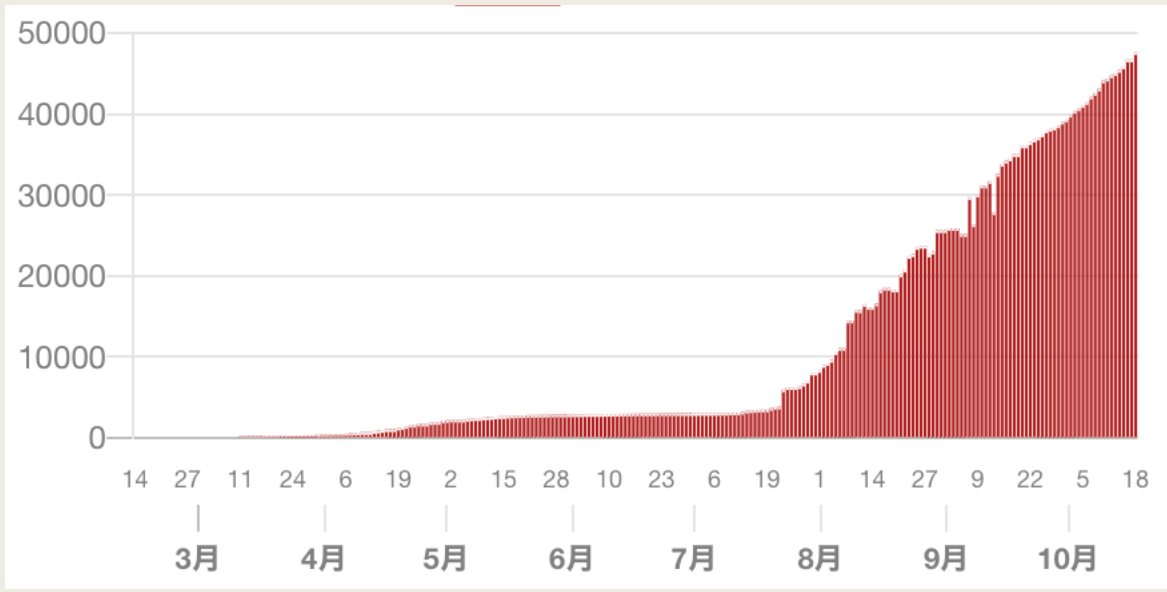


沖縄県

COVID-19

陽性患者数 3518人

11/08



検査実施件数 60623 件

- (注) 医療機関が保険適用で行った検査は含まれていない
- (注) 同一の対象者について複数の検体を検査する場合あり
- (注) 速報値として公開するものであり、後日確定データとして修正される場合あり

← PCR検査数の伸び

那覇市保健所は感染者の治療における優先度を決めたり、濃厚接触者の特定、PCR検査必要性の確認等を行い、感染拡大の防止に係る業務を実施しています。

感染経路の調査（積極的疫学調査）は、保健師を増員し、保健師6人及び事務職1人でグループを編成し、現在は4グループで、感染経路の特定を行っています。



■ 宿泊割引参考例

税抜き価格	消費税	税込価格	割引額	自己負担額
15,000円	1,500円	16,500円	5,000円	11,500円
10,000円	1,000円	11,000円	5,000円	6,000円
5,000円	500円	5,500円	5,000円	500円
3,000円	300円	3,300円	3,000円	300円

6月議会では、那覇とまーるクーポンの予算額について『緊急事態宣言下においては、感染拡大に繋がらないか、コロナ禍で経済よりもまずは教育や福祉に予算を投じるべきでは？、コロナが収束した後の観光需要が回復した際の受け入れ態勢を整える必要がある』など、議会で多くの質問もありました。

【留意事項8/14 (金)】

現在発令中の緊急事態宣言が8月29日(土)まで延長されることとなりました。

県内全域での不要不急の外出自粛が求められておりますので、本事業をご利用（予約・宿泊、飲食やお買い物）される場合は、関連情報を的確に入手して、利用期間及び時間、行動範囲など、より慎重に判断されますよう改めてお願いいたします。

市民の皆様の安全確保への取り組みに対して 市議会の関わり方

感染症予防事業費

当初予算	982万円
第7号補正予算	5806万円
第8号補正予算	2894万円



感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で注意力が低下する。また、聴覚が鈍磨し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用は感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、例えば深夜のはしご酒では、屋間の通常の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- また大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、屋ラオケや野外のバーベキューでの事例が確認されている。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用施設での事例が確認されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での事例が確認されている。車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



感染症対策実施 医療機関

みんな
で
安心

当院は新型コロナウイルス感染症対策
チェックリスト[※]に沿った
対策を実施しております。

日本医師会
Japan Medical Association

※協力：厚生労働省

新型コロナウイルスの感染拡大防止にご協力をお願いします

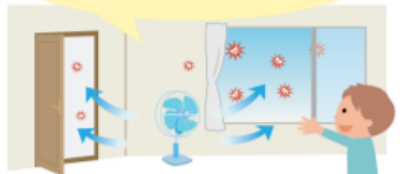
「密閉」「密集」「密接」しない!

●「ゼロ密」を目指しましょう。屋外でも、密集・密接には、要注意!

他の人と
十分な距離を取る!



窓やドアを開け
こまめに換気を!



屋外でも密集するような
運動は避けましょう!

少人数の散歩や
ジョギングなどは大丈夫



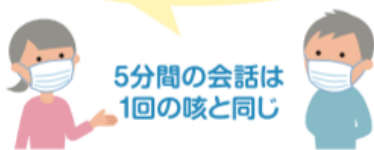
飲食店でも距離を取りましょう!

- ・多人数での会食は避ける
- ・隣と一つ飛ばしに座る
- ・互い遠くに座る



会話をするときは
マスクをつけましょう!

5分間の会話は
1回の咳と同じ



電車やエレベーターでは
会話を慎みましょう!



**安全を守るためには、
地道な努力が最も大切**

自己負担額

0円

令和2年度 インフルエンザ予防接種のお知らせ (小児)

那覇市では、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行による重症化リスクを減らし、蔓延を防ぐため、令和2年11月1日(日)～令和3年2月28日(日)の間、インフルエンザ予防接種料金の助成を行います。予防接種につきましては、予防効果、副反応を十分に理解し、かかりつけの医師とよく相談の上、接種することを決めてください。(※予診票2枚同封します)

対象者

接種当日において、那覇市に住民登録があり、生後6ヶ月以上小学校2年生までのお子さん

実施期間

令和2年11月1日(日)～令和3年2月28日(日)

※上記の期間は、無料で受けられます。

※上記の期間外は、全額自己負担です。同封の那覇市の予診票は、使用できません。

予防接種の受け方

事前に予診票裏面の医療機関にワクチンの有無の確認の上、予約をしてください。

接種の日持参するもの

令和2年度那覇市インフルエンザ予防接種予診票(小児)、親子健康手帳、健康保険証

※予防接種は2回接種、間隔は2週間～4週間あけてください。